

一般社団法人長崎県産業資源循環協会青年部会 環境特別学習実施報告書

一般社団法人長崎県産業資源循環協会青年部会
部会長 久保田修

一般社団法人長崎県産業資源循環協会青年部会では、「産業廃棄物適正処理推進事業」の一環として、環境特別学習を実施しております。

本年度は事業を初めて8年目（本年度4回目）ということもあり、準備もスムーズに行え、多数の青年部会員及び学校の先生方にご協力頂き、長崎市立高尾小学校にて、実施することが出来ました。なお、主な内容は下記のとおりです。

記

日 時	2021年7月7日(水) 9:15～10:50	2時限
場 所	長崎市立高尾小学校	
参加者	小学校4年生 73名	先生 4名 青年部会員 6名
学習内容	①不法投棄の現状を知る ②ごみの分別、排出量を知る ③3Rについて ④収集運搬車をみる ⑤自分たちができることを考える	



(久保田部会長挨拶)



(講師の海野副部会長)



(熱心に話を聞く子どもたち)



(志治幹事による分別の答え合わせ)



(塵芥車のゴミ回収体験)



(牛乳パックは20個でトレットペーパー1個に！)



(約束の木を緑の葉でいっぱいにして！)



(最後に子ども達からお礼の言葉を貰いました)

「約束の木プロジェクト」



(高尾小学校4年生)

これをきっかけに子ども達が少しでも廃棄物へ関心を持ち、行動につなげてもらえればと思います。

また、当青年部会においては、今後もこの活動を続けていきたいと思っています。